

図
で
見
る

姫 路 経 済



官兵衛イメージキャラクター
「かんべくん」

姫路商工会議所

2013

CONTENTS

姫路市の概要	2
姫路市のあゆみ	4
位置・気候・市域	6
人 口	7
産業構造	8
工 業	9
卸売業	9
小売業	10
飲食店	10
港湾・貿易	11
金 融	12
雇 用	12
交 通	13
住 宅	13
姫路の食材	14
観 光	15
姫路の主要プロジェクト	16
姫路市内景気動向調査結果	18
姫路市の統計データ・ランキング	24



■ 中核市・姫路市の概要

姫路市は、兵庫県の南西部に広がる播磨平野の中央部にあり、気候風土に恵まれ、地理的条件も良く経済・文化の発展を見た地域です。

市制施行は、明治22年。

戦前戦中においては、軍都であり、また、文教の町、商工都市として大いに発展してきました。

戦後は製鐵を中心とした重化学工業による産業都市へと目覚ましい変貌を遂げ、特に昭和40年代以降はエネルギー基地の装備を経て成長発展しました。

また、数次にわたる近隣市町村の合併を推進しており、平成18年3月には周辺4町を編入合併し、人口53万人の新生「姫路市」が誕生しました。

平成20年12月には、JR姫新線・播但線の高架切替えにより、JR姫路駅周辺の鉄道高架化が完了し、中心市街地及び都心部への通過交通を排除し、集散交通を円滑にするため南北道路等の整備が進められています。また姫路市都心部まちづくり構想の下、土地区画整理事業や播磨の中核市にふさわしい都市形成を目指す「キャストイ21」の姫路駅周辺整備プロジェクト等が進行しています。

平成21年度からは、姫路城大天守保存修理が着手され、また「世界文化遺産・姫路城」にふさわしい城周辺整備プロジェクトも進行しています。

高速交通基盤の整備に関しては、姫路市と明石市を結ぶ全長50kmに及ぶ播磨臨海地域道路網構想について県・市等で調査・研究が行われており、活力ある都市姫路への更なる飛躍に向けて前進中です。また、経済界においても平成19年3月に、播磨臨海地域の姫路市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町の4市2町の商工会議所及び商工会で、播磨臨海地域道路網建設促進協議会を立ち上げ、当道路網の早期実現に向けて様々な取り組みを行っています。



●市鳥＝シラサギ

●市木＝カシ

●市蝶＝ジャコウアゲハ

●市名のいわれ

播磨国風土記「日女道丘」(ひめじおか)に由来します。

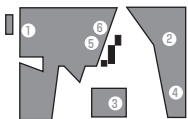
●市花＝サギ草



人 口	536,300人(平成24年10月1日現在)
世帯数	210,216世帯(平成24年10月1日現在)
自然増減数	▲217人(平成24年) 出生5,023人／死亡5,240人
社会増減数	292人(平成24年) 社会増14,344人／社会減14,052人
面 積	534.43km ² (平成24年10月1日現在)
事業所数	24,266事業所(平成24年)
製造業(平成22年)	2,154事業所 製造品出荷額等／1兆9,035億円
卸売業(平成19年)	1,651事業所 卸売業年間商品販売額／1兆1,555億円
小売業(平成19年)	5,410事業所 小売業年間商品販売額／5,952億円
観光入込客数	822万人(平成24年度)
学校・児童・生徒数	小学校 69校／32,071人 中学校 39校／17,263人 高 校 22校／14,943人 (平成24年5月1日)
大学・短大数	大 学 2校 短 大 1校 (平成24年5月1日)

姉妹会議所

姉妹都市(海外)



台南市進出口商業同業公会(台湾)

シャルルロア市(ベルギー)①

フェニックス市(アメリカ)②

アデレード市(オーストラリア)③

クリチーバ市(ブラジル)④

太原市(中国)⑤

馬山市(韓国)⑥

姉妹都市(国内)

鳥取市

松本市

姉妹城

シャンティイ城(フランス・ロワーズ県)



シャンティイ城

姫路市のあゆみ

- 明治22 市制施行(全国で39市、県下で姫路と神戸の2市)。
当時市内の町の数101町、戸数4,815戸、人口24,958人、
面積3.03km²。
山陽鉄道、姫路～龍野間開通。
- 27 播但鉄道、姫路～寺前間開通。
- 28 播但鉄道、姫路～飾磨港間開通。
- 29 陸軍第10師団設置。
- 41 市内電話開通。
- 大正 5 姫路駅～野里間乗合自動車運行開始。
- 11 姫路商業会議所開設(昭和29年4月1日、現行法による特殊法人姫路商工会議所となる)。
- 15 全国産業博覧会開催。
- 昭和 4 上水道給水開始。
姫津線一部開通。
- 6 姫路城国宝に指定。
- 16 山陽電鉄網干線開通。
- 17 NHK姫路ラジオ中継所開設。
- 19 県立兵庫工業専門学校(現 兵庫
県立大学)神戸で開校。
- 20 太平洋戦争第1次被爆(川西航空姫路工場、山陽皮革工場
を中心に城東地区爆撃される)。
第2次被爆(市の中心部を含む広範地域が焼失する)。
- 21 新しい姫路市誕生(姫路市、飾磨市、白浜町、広畑町、網干
町、大津村、勝原村及び余部村を廃止し、その地域をもって
新しく姫路市を置く)。
- 24 新制姫路工業大学開校。
- 26 市立動物園開園。
- 29 名古山霊苑に仏舍利奉迎(インド・ネール首相から贈られる)。
山陽電車高架乗り入れ開始。
- 30 大手前通り(50メートル道路)完成。
- 31 第11回国民体育大会(本市で、高校ソフトボール、バレーボ
ールを行う)。
- 32 市営中央卸売市場竣工。
- 33 国鉄山陽本線、明石～姫路間電化。
- 34 姫路港開港指定。
国鉄山陽本線、姫路～上郡間電化。
姫路民衆駅竣工。
- 35 NHK姫路放送局開設。
- 39 姫路城天守閣解体復元工事完成。
- 40 姫路～東京間即時通話開始。
木材港(網干)開港。
ベルギー・シャルルロア市と姉妹都市提携。
- 41 姫路大博覧会開催。
市花「サギ草」制定。
松本市と姉妹都市提携。
- 42 姫路港、特定重要港湾に指定。
- 47 山陽新幹線、大阪～岡山間開通。
鳥取市と姉妹都市提携。
市木「カシの木」制定。
- 48 播但連絡自動車道一部開通。
- 50 姫路国道バイパス全線開通。
- 51 アメリカ・フェニックス市と姉妹都市提携。



開設当時の山陽鉄道



戦後復興がめざましい御幸通り



改修中の天守閣

- 52 東洋大姫路高校、第59回全国高校野球選手権大会優勝。
- 55 国鉄播但線高架事業着工。
- 57 オーストラリア・アデレード市と姉妹都市提携。
- 58 県立歴史博物館オープン。
市立美術館オープン。
(財)西播地域地場産業振興センターオープン。
- 59 LNG基地操業開始。
国鉄播但線高架完成。
- 60 工場立地促進条例施行。
- 61 大手前通り「日本の道百選」に選ばれる。
- 62 姫路獨協大学開学。
中国・太原市と姉妹都市提携。
- 63 姫路城とフランス・シャンティイ城、姉妹城提携。

平成元

- 市制100周年を迎える。
シロトピア博開催。
- 2 日本城郭センター(城内図書館)オープン。
- 3 「鉄道高架化事業」本格始動。
西播磨テクノポリスで大型放射光施設の建設始まる。
- 4 姫路ケーブルテレビ「WINK」開局。
- 5 姫路城が日本で初めて世界文化遺産に指定。
- 7 1月17日阪神淡路大震災。
- 8 姫路市が「中核市」になる。
- 9 大型放射光施設「SPring-8」供用開始。
- 12 韓国・馬山(マサン)市と姉妹都市提携。
- 13 市街地再開発ビル「イーグレひめじ」完成。
- 15 「環境・リサイクル経済特区計画」が特区第1号に認定。
- 16 観光ナビポートオープン。
ザ 祭り屋台 in 姫路を開催。
- 17 JR「ひめじ別所駅」が開業。
姫路ものづくり支援センター開設。
- 18 JR山陽本線高架開通。
家島町、夢前町、香寺町、安富町の4町を編入合併。
姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」開設。
「のじぎく兵庫国体」を開催。
- 19 姫路商工会議所、台南市進出口商業同業公会との姉妹提携締結。
近大姫路大学開学。
- 20 IPSアルファテクノロジーが液晶パネル工場の建設を決定。
JRはりま勝原駅開業。
第25回全国菓子大博覧会 兵庫 姫路菓子博2008開催。
JR姫新線・播但線高架化完了。
姫路城、世界遺産登録15周年。築城400周年。
- 21 新観光案内所(姫路観光ナビポート)オープン。
姫路市イメージキャラクター(しろまるひめ)誕生。
姫路城大天守保存修理事業に着手。
- 22 世界最大級の液晶パネル工場が稼働開始。
姫路城大天守修理見学の愛称を「天空の白鷺」に決定。
- 23 姫路城大天守修理見学施設「天空の白鷺」をオープン。
姫路駅周辺の環状道路網の整備進む。
B-1グランプリ in 姫路を開催。
- 24 姫路商工会議所まちづくりステーション「街の駅」移転オープン。
黒田官兵衛がNHK大河ドラマの主人公に決定。
姫路商工会議所創立90周年記念式典・祝賀会を開催。



シロトピア博

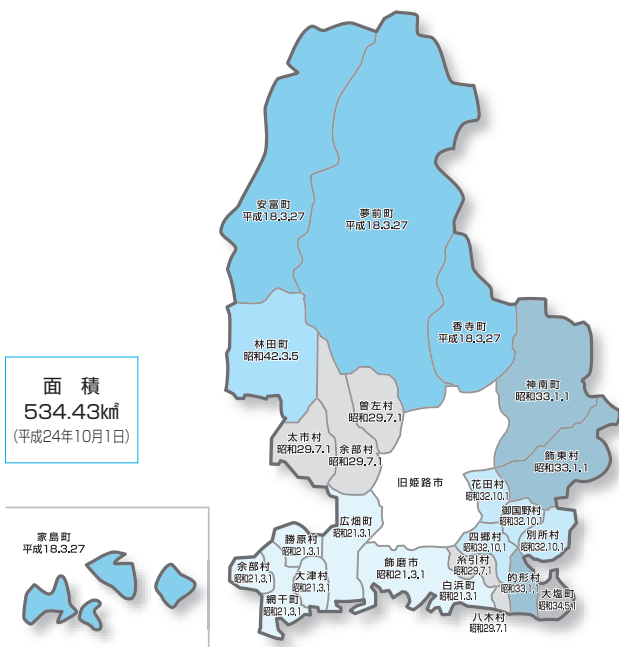
位置・気候(平成24年)

平均気温／15.3度
最高気温／35.9度(8月26日)
最低気温／-4.8度(2月3日)
年間降水量／1,505ミリ
(資料:気象庁)

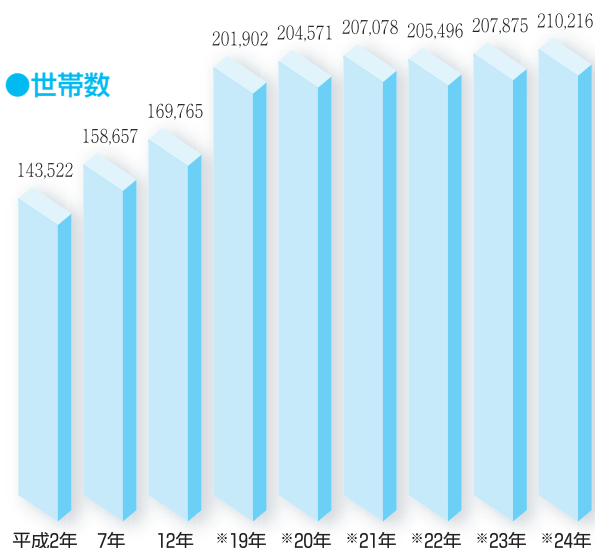
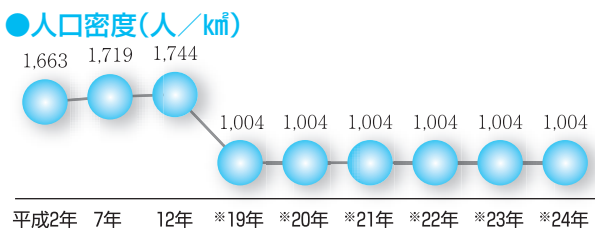
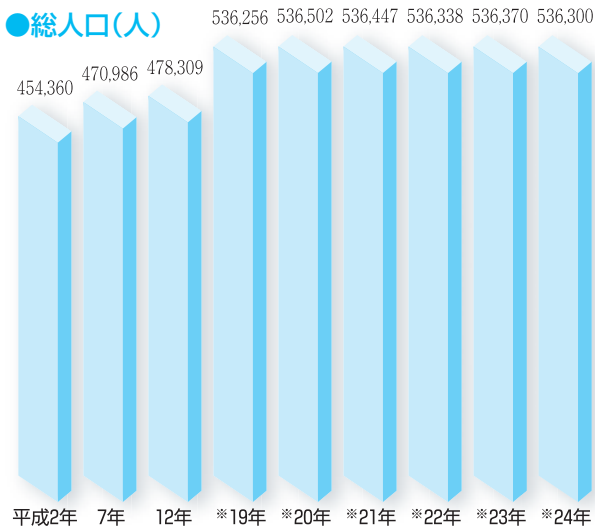


市域のうつりかわり

明治22年／市制施行
昭和21年／飾磨市、広畑町、網干町、勝原村、大津村、余部村、白浜町と合併
昭和29年／曾左村、余部村、太市村、糸引村、八木村と合併
昭和32年／花田村、四郷村、御国野村、別所村が合併
昭和33年／神南町、飾東町、的形村が合併
昭和34年／大塩町が合併
昭和42年／林田町が合併
平成18年／家島町、夢前町、香寺町、安富町が合併



■ 人口の推移 (各年10月1日現在)

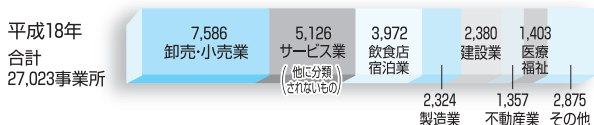


※4町合併後の数値

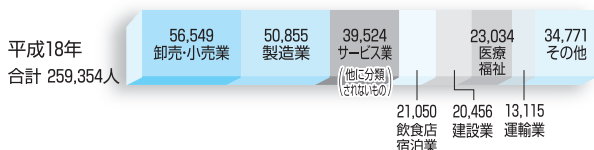
産業構造

播磨地域の中核都市としての姫路の産業は、臨海部に立地する鉄鋼、化学、電気機械などの重工業と活発な商業活動により発展してきた。こうした経済基盤のもと、産業構造も変化しつつある。

●事業所数



●従業者数

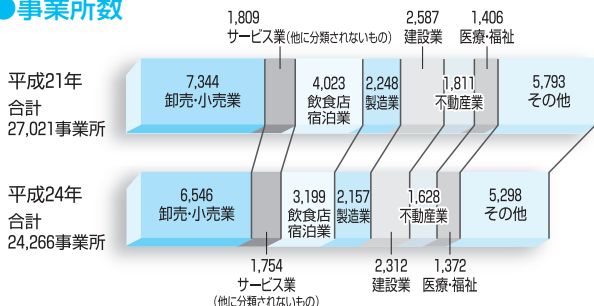


※新産業分類を適用

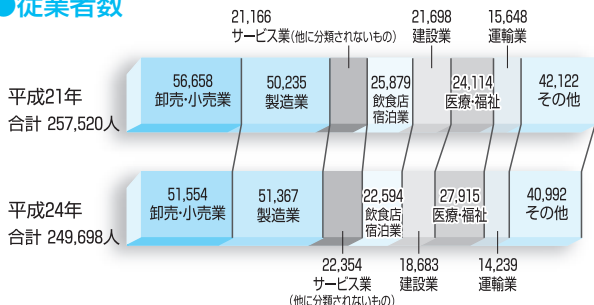
(資料：事業所・企業統計調査)

経済センサス—基礎調査

●事業所数



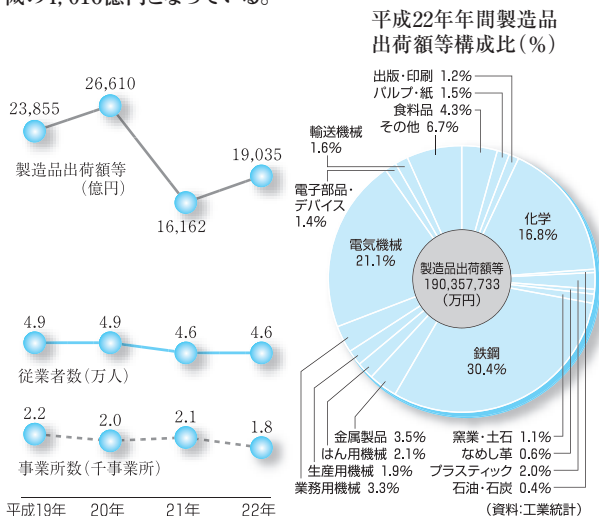
●従業者数



※経済センサス—基礎調査は、新たに創出された調査であり、従来の事業所・企業統計調査との差数が全て増加・減少を示すものではありません。よって統計表の時系列比較を行っていません。

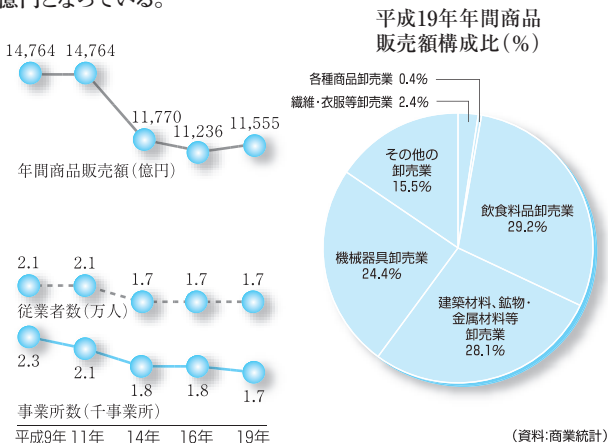
工業

平成22年の工業は、事業所数1,781事業所、従業者数45,518人となっている。また、製造品出荷額等は1兆9,036億円で、これを産業別にみると鉄鋼が5,789億円と最も多く、ついで電気機械の4,016億円となっている。



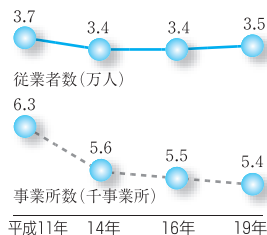
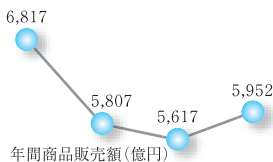
卸売業

平成19年の卸売業は、事業所数1,651事業所、従業者数16,896人となっている。また、年間商品販売額は1兆1,555億円で、これを業種別にみると飲食料品が3,371億円と最も多く、続いて建築材料、鉱物・金属材料等が3,247億円、機械器具2,816億円となっている。

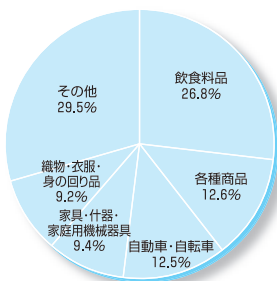


小売業

平成19年の小売業は、事業所数5,410事業所、従業者数34,731人となっている。また、年間商品販売額は5,952億円で、これを業種別にみると飲食料品が1,596億円と最も多く、続いて各種商品746億円、自動車・自転車743億円となっている。



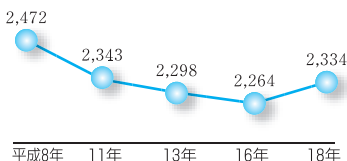
平成19年年間商品販売額構成比(%)



(資料:商業統計)

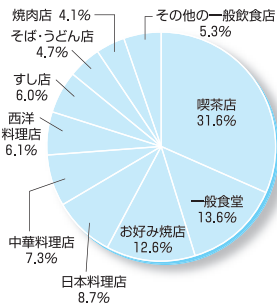
飲食店

飲食店数(店)

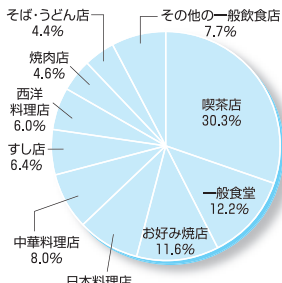


(バー、酒場、ビヤホール等は除く)

一般飲食店の内訳(平成16年)



一般飲食店の内訳(平成18年)

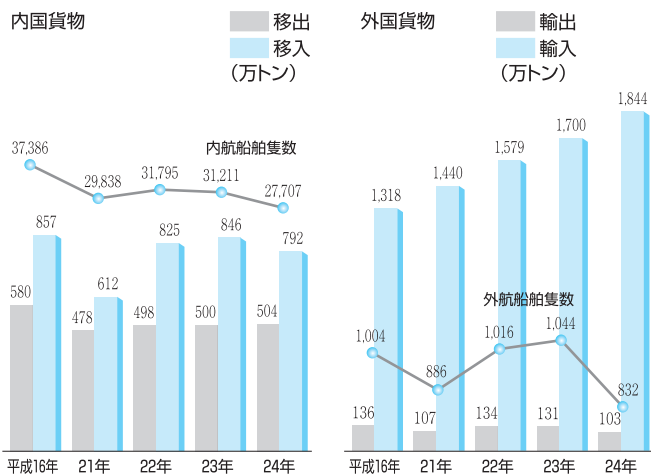


(資料:事業所・企業統計)

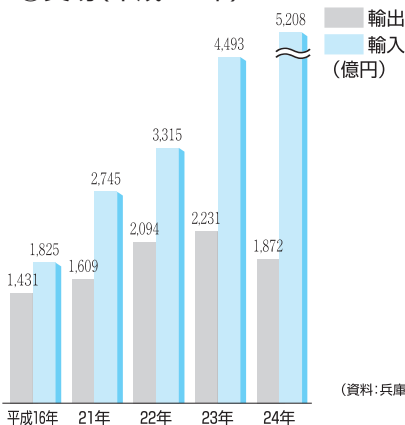
港湾・貿易

姫路港は、瀬戸内海の東部、播磨地域のほぼ中央に位置する国際拠点港湾(昭和42年指定)で、東西18kmにわたり、東から白浜港区、東部工業港区、飾磨港区、広畑港区、網干港区、西部工業港区の六港区からなり、西播磨工業地帯の経済活動の中核的機能を果たしている。姫路港が年間に扱っている海上貨物は、輸移出量607万トン(速報値)、輸移入量2,636万トン(速報値)で、背後地にある重化学工業地帯への原材料補給港としての割合が大きい。入港船舶数は、隻数28,539隻(速報値)、総トン数2,566万トン(速報値)となっており、うち外航船舶数では、2.9%に過ぎないが、トン数では63.9%と半数以上を占め、国際的貿易港としての地歩を固めている。

①出入貨物・入港船舶(平成24年)(速報値)



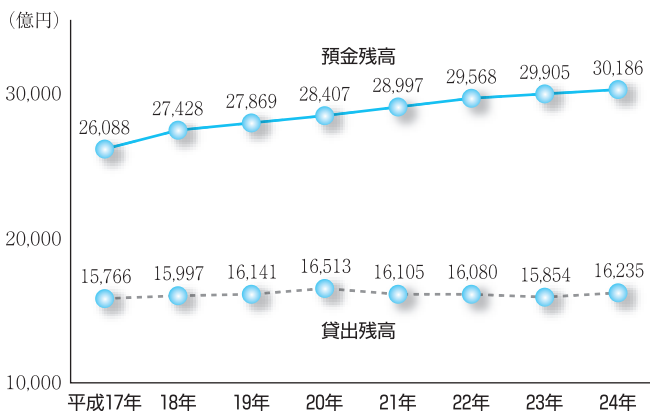
②貿易(平成24年)



(資料:兵庫県県土整備部港湾課及び姫路税関支署)

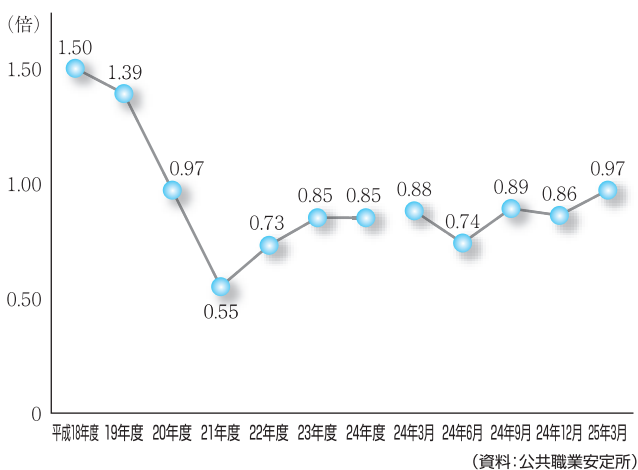
金融

預金残高と貸出残高の推移(億円)
(普通銀行+信用金庫)



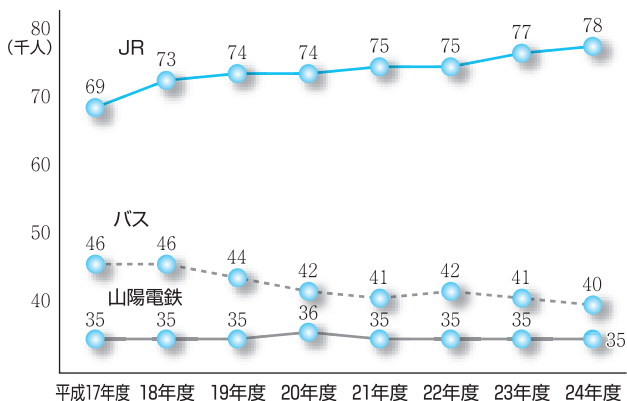
雇用

有効求人倍率の推移(一般+パート)



交通

交通機関の利用状況の推移（1日平均：千人）



平成17年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度

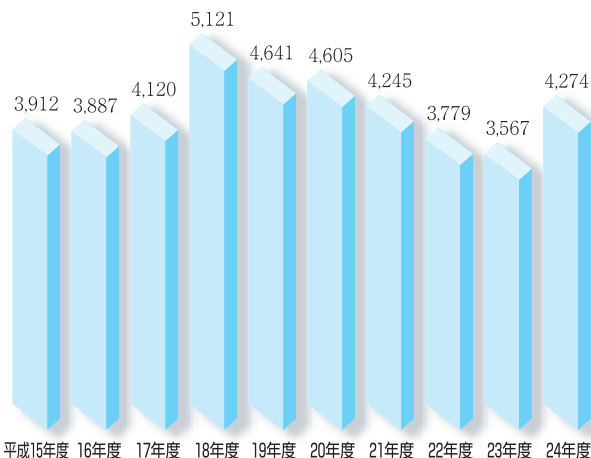
※JR・山陽電鉄・バス(市営・神姫)とも、市内各駅の合計で表示。

平成22年3月27日にすべての市営バス路線を神姫バスに移譲しました。

(資料：姫路経済統計年報)

住宅

新設住宅着工件数の推移(戸)



平成15年度 16年度 17年度 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度

(資料：建設統計月報)

播磨の食材

姫路市は、北は中国山地に面し南は瀬戸内海の家島まで、多様な風土と自然条件に恵まれている。

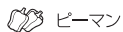
播磨平野は穀倉地帯であるとともにタケノコ、レンコン、ユズ、モチムギ、小豆、軟弱野菜、酒米等の特徴ある農業生産が盛んに行われ、豊穡な瀬戸内漁場では多種多様な魚介類等の漁獲が進められている。



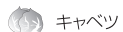
だいこん



なす



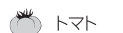
ピーマン



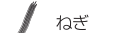
キャベツ



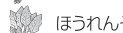
にんじん



トマト



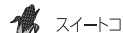
ねぎ



ほうれんそう



しゅんぎく



スイートコーン



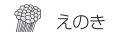
たけのこ



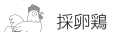
レンコン



しいたけ



えのき



採卵鶏



ブロイラー



肉用牛



乳用牛



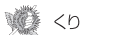
丹波黒



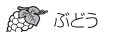
酒米



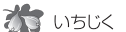
大麦・小麦



くり



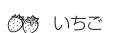
ぶどう



いちじく



もも



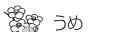
いちご



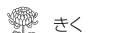
茶



花壇苗



うめ



きく



カキ



ガザミ



エビ



アナゴ



サバ



タイ



タコ



ノリ

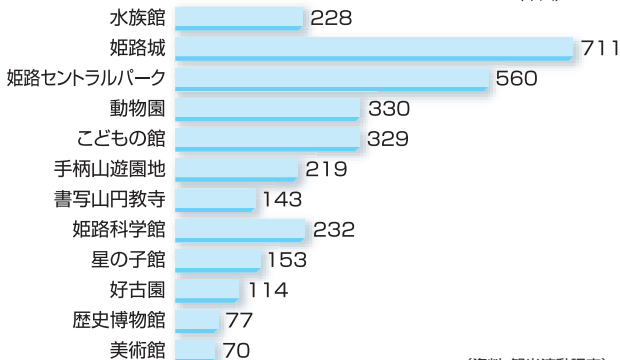
(資料出所:兵庫県)

観光

平成24年度に姫路市を訪れた観光客数は822万人を数えた。日本で初めて、世界文化遺産に指定された「姫路城」を中心に様々な観光施設がある。

主要観光施設利用数(平成24年度)

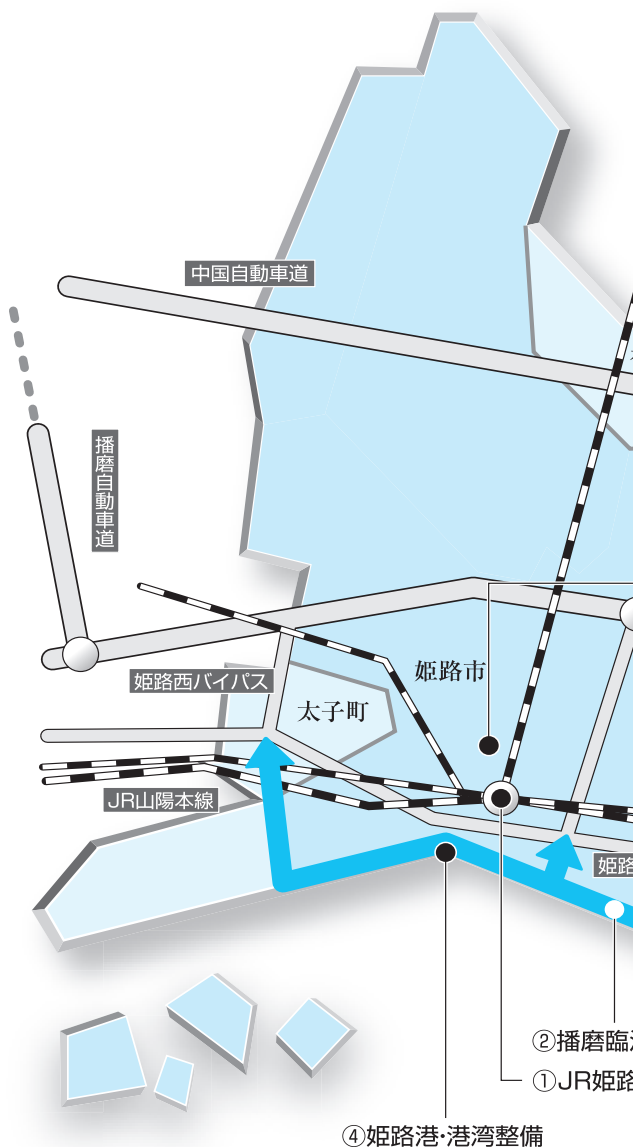
(千人)



(資料:観光流動調査)



■ 姫路の主要プロジェクト



④姫路港・港湾整備

姫路港は瀬戸内海の東部、播磨地域のほぼ中央に位置し、姫路市、たつの市の地先水面、東西約18kmを港湾区域とする国際拠点港湾です。播磨工業地帯の中枢港湾であり、播磨地域のみならず兵庫県の物流拠点として、地域社会の発展に大きく貢献しています。

①JR姫路駅周辺地区の整備

平成20年12月、JR姫新線・播但線の高架切替えにより、JR姫路駅周辺の鉄道高架化が完了し、踏切設備の廃止や西側通路の完成等でスムーズな南北通行が実現しました。JR姫路駅の新たな玄関口（エントランスゾーン）については、官民一体となって整備計画を推進しているところです。更に都心部まちづくり構想の下、土地区画整理事業、関連道路整備事業等を推進し、市街地再開発事業等により土地の高度利用を促進するほか、キャストィ21の推進により高次都市機能を集積し、播磨の中核都市にふさわしい魅力と活力ある都心の形成を図っています。

②播磨臨海地域道路網構想

播磨臨海地域道路は、姫路から明石を結ぶ全長約50kmに及ぶ道路で、1日の通行量が30万台を超える国道2号バイパスの渋滞解消の切り札として、整備が必要不可欠となっています。

この道路を核として、播但連絡道路や国道2号バイパスとの接続道路などの南北交通を含めた道路ネットワークが、播磨臨海地域道路網構想です。また、播磨臨海地域の姫路市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町及び播磨町の4市2町の商工会議所及び商工会で播磨臨海地域道路網建設促進協議会を設立し、播磨臨海地域道路網の早期実現に向けて様々な取り組みを行っています。姫路市政、兵庫県政、国政等行政機関に対し、継続的に要望活動を行っています。



③姫路城の保全

「平成の大修理」・「天空の白鷺」

③姫路城の保全「平成の大修理」・「天空の白鷺」

姫路城大天守保存修理が平成21年度から着手されました。外壁の漆喰の塗り替えや屋根瓦のふき替えのほか、耐震性を高める構造補強等が行われます。（平成26年度完了予定）

平成22年8月、姫路城大天守修理見学施設の愛称を「天空の白鷺」に決定し、平成23年3月にオープンしました。

平成24年度 第1～4四半期 姫路市内景気動向調査結果

業況DIは前期から6ポイント改善の▲44となり、業種別では、厳しい見方が続く業種があるものの、改善が目立つ結果となった。先行きは▲39となり、平成19年度第4四半期以来の水準を示した。

調査要綱

1. 調査日

平成24年6月15日～29日(第1四半期調査)	回答率 32.9%
平成24年9月25日～10月9日(第2四半期調査)	回答率 26.6%
平成24年12月19日～28日(第3四半期調査)	回答率 27.6%
平成25年3月18日～4月3日(第4四半期調査)	回答率 33.0%

2. 調査対象企業

姫路市内に本店を置き、FAX番号登録のある当所会員事業所

回答企業の構成 規模別では、「従業者数50人以下」の事業所が全体の約90%を占めた。業種別では、「建設業」「製造業」「卸売業」「小売業」「サービス業」で全体の約85%を占めた。

DI値：diffusion index（ディフュージョンインデックス）の略称。
景況についての項目を「良い」割合から「悪い」割合を引いた値をもとに作成。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	見通し
業況DI	▲48	▲50	▲50	▲44	▲39
従業員過不足DI	▲3	▲6	▲6	▲7	▲7
設備過不足DI	▲2	1	0	▲1	▲3
在庫過不足DI	12	14	11	10	7
資金繰りDI	▲26	▲27	▲27	▲29	▲31

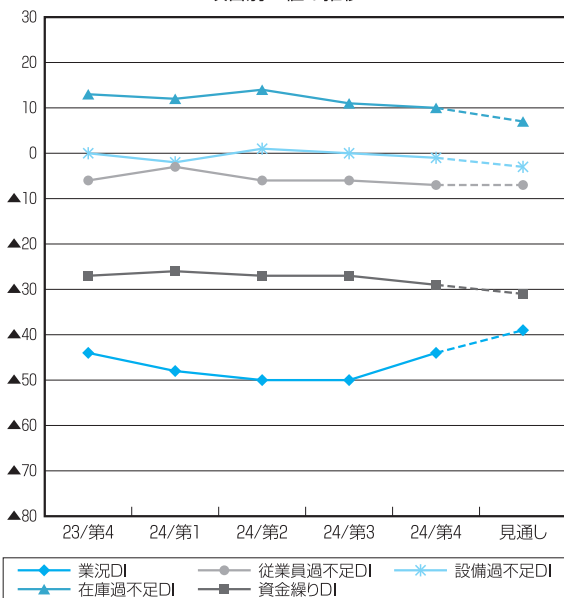
●設備投資計画（「翌年に設備投資計画あり」と回答した割合）

第1四半期 13.0%	第2四半期 11.3%
第3四半期 11.3%	第4四半期 13.7%

●経営の関心事

「業界動向」「人材育成」「資金繰り」「競争激化」「需要減少」に高い関心が集まっている。その他として、「原料の高騰」「電気代の値上げ」等具体的な意見も寄せられた。

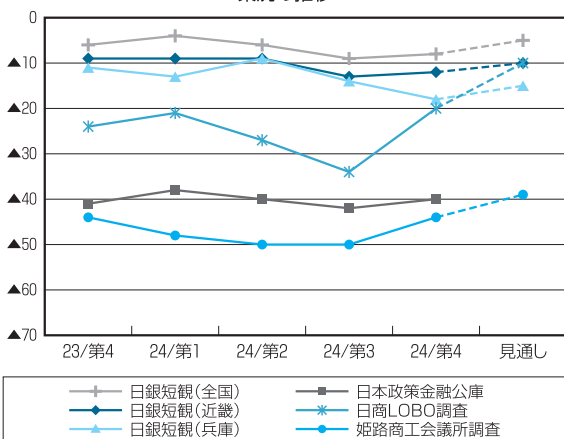
項目別DI値の推移



●日銀短観との比較

数値に開きはあるものの、日銀短観（全国・近畿・兵庫）とほぼ同基調で推移している。

業況の推移



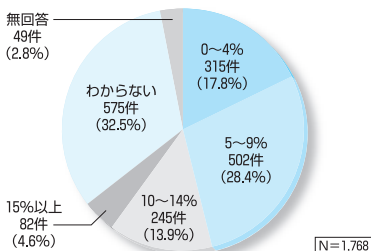
詳しい調査結果は姫路商工会議所ホームページ

(<http://www.himeji-cci.or.jp>) をご覧ください。

特別調査 電力需給に関する意向調査

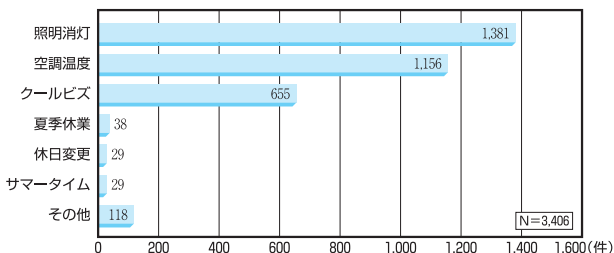
平成24年7月公表

問1) 現段階での節電達成見込みについて教えてください。

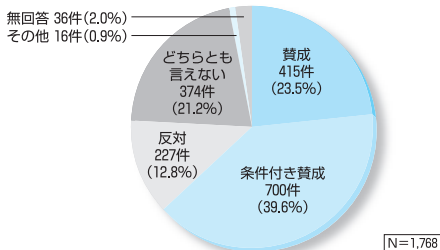


問2) 具体的な取り組み内容について教えてください。

(複数回答可、取組予定含む)

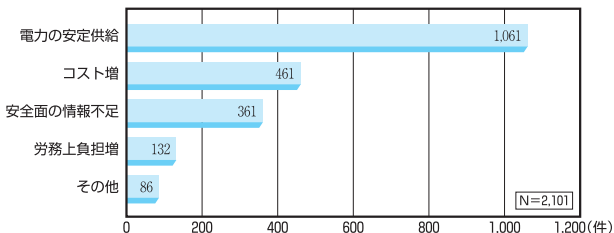


問3) 今夏の原発再稼働について何を懸念されていますか。



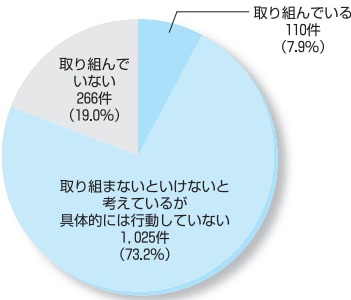
問4) 今夏の電力供給について何を懸念されますか。

(複数回答可、取組予定含む)

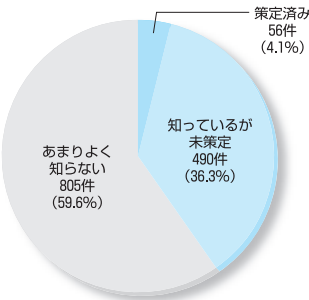


特別調査 緊急事態への対応・事業継続計画
(BCP)に関する調査 平成24年10月公表

問 1) 緊急事態が発生した際の対応マニュアル作成等に取り組ま
れていますか。



問 2) 事業継続計画(BCP)について取り組まれていますか。



問 3) 緊急事態の発生に備え、以下の項目について状況をお答え
ください。

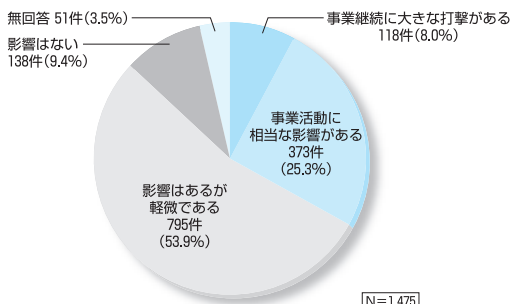
緊急時、従業員・家族・顧客との連絡手段確保	36.4%	57.5%	6.0%
緊急時、コンピュータ等のデータ復旧手段確保	21.3%	65.0%	13.7%
緊急時、建物・設備などの被害状況把握手段	19.6%	71.5%	8.9%
現時点で、会社周辺の災害リスクを把握	19.0%	68.8%	12.2%
優先的に継続・復旧すべき事業の把握	16.5%	69.8%	13.7%
操業不能時や仕入れストップ時の代替手段確保	8.5%	75.1%	16.3%
取引先・同業者等と災害時の相互支援協定	7.9%	75.8%	16.3%

取り組んでいる関心があるが未取り組み無関係

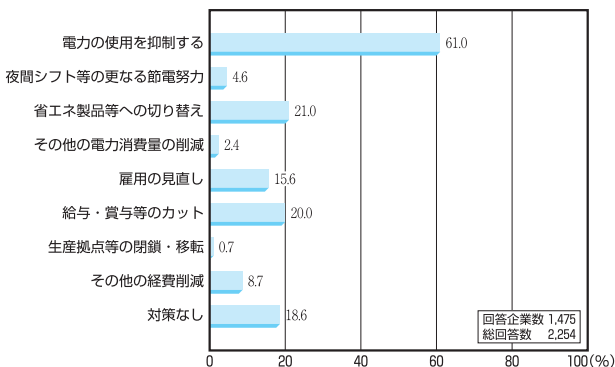
特別調査 電力料金の値上げに関する意向調査

平成25年1月公表

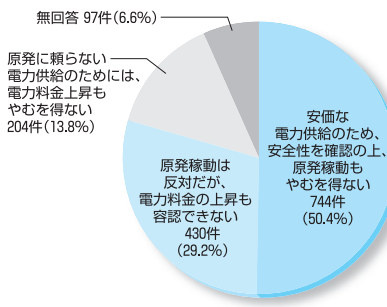
問1) 電気料金的大幅値上げは、事業活動にどのような影響があると考えられますか。



問2) 電気料金が値上げされた場合、予定・検討している対策について教えてください。



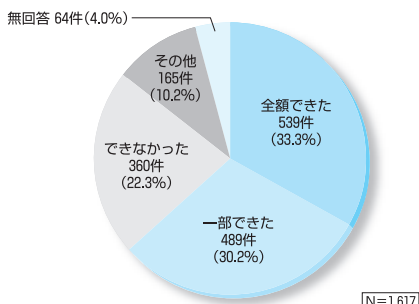
問3) 将来的には原発の依存度を下げていくべきだと考えられますが、当面の電力供給に対するお考えをお教えてください。



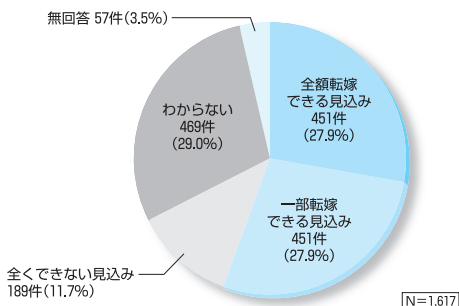
特別調査 消費税増税に関する意向調査

平成25年4月公表

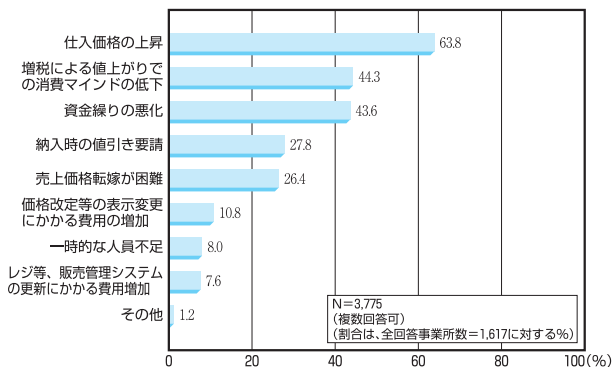
問1) 平成9年に消費税率が3%から5%へ引き上げされた際、十分な価格転嫁ができましたか。



問2) 平成26年4月に引き上げられる予定の消費税に関する価格転嫁について教えてください。



問3) 消費税率引上げが正式決定された際、懸念事項について教えてください(複数回答可)。



姫路市の統計データ・ランキング

ランキングの対象は812市

面積・人口・世帯

	姫 路 市	
面積	130位	534.44km ²
人口(住民基本台帳)	31位	536,270人
世帯数(住民基本台帳)	35位	218,863世帯

財政力

経常収支比率	43位	82.1%
公債費負担比率	342位	14.5%
実質公債費比率	313位	10.1%
将来負担比率	304位	67.9%
財政力指数	185位	0.83

経済力

事業所数	31位	26,244事業所
従業者数	31位	255,279人
上場企業本社	31位	15社
製造品出荷額等	17位	19,036億円
卸売業年間販売額	43位	11,555億円
小売業年間販売額	32位	5,952億円
大型店店舗数	27位	85店
大型店店舗面積	28位	443,267m ²

マンパワー・生活基盤等

労働力人口	30位	259,873人
納税者1人当たり所得	196位	315.1万円
世帯当たり乗用車保有台数	497位	1.24台
人口1万人当たり病院数	310位	8.3所
人口1万人当たり医師数	327位	18.5人

資料：都市データバック2013年版



姫路商工会議所

〒670-8505 姫路市下寺町43番地

TEL.(079)223-6550

FAX.(079)288-0047